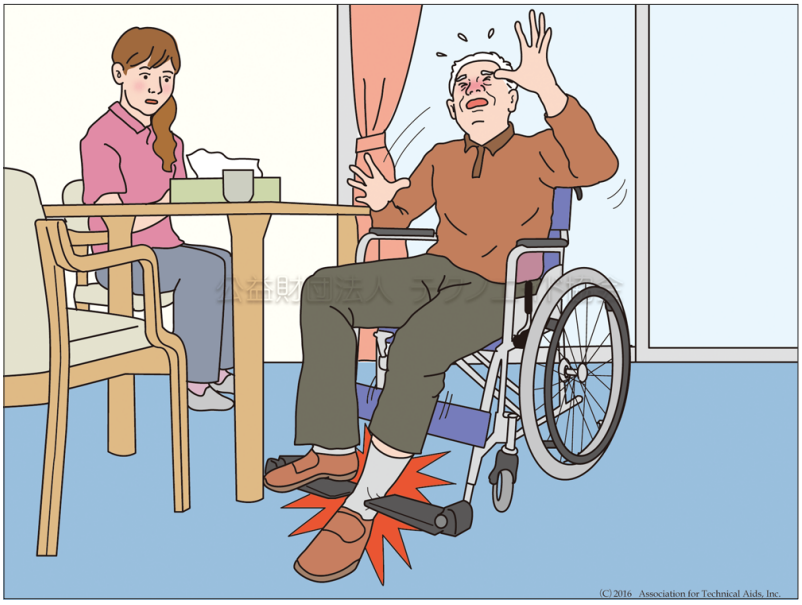
Case：323

左右のフットサポートの間に足首が挟まりケガをしそうになる

場面の説明

車いすで過ごしていた時に、左右のフットサポートの間に足首が挟まり、ケガをしそうになった



利用シーン	移動
主な利用場所	リビング・居間
介護保険の種目	車いす
分類コード(CCTA95)	122106(後輪駆動式車いす)
介護テクノロジー	―
二次元バーコード	

解説

足首は筋肉や脂肪組織が少なく、傷になりやすい部分です。外出時には靴を履いているので落ちにくいですが、自宅内で靴下を履いている場合は滑って落ちやすくなります。下肢の麻痺や感覚障害、筋力低下のある人に起こりやすい事例です。

参考要因

人：下肢の麻痺や筋力低下でうまく足の位置がフットサポート上に保持できなかった
人：靴下がフットサポート上で滑りやすかった
モノ：左右のフットサポートの間があり、足が落ち込みやすい構造だった
管理：介護者の注意が不足していた

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.